



## 津島警察署

津島市西柳原町2丁目8

構造／鉄筋コンクリート造  
地下1階・地上4階建て

延床面積／6,524.48㎡

竣工／2022年6月

あいち認証材使用箇所／標札、1階エントランスホール天井ルーバー(227㎡)、4階体育場腰壁(49.2㎡)

施主／愛知県警察本部

設計／株式会社石本建築事務所

施工／大日本土木・河村特定建設工事共同企業体



### 地域の安全を守る

### 県民が親しみやすい『みんなの庁舎』

エントランスホールや免許更新待合の天井に木材（あいち認証材）を使用し、木のあたたかさや明るさを取り入れることで、近寄りやすいイメージの警察署でも、県民に親しみやすさを感じてもらえるような施設となっている。



## 株式会社山西 木造4階建てビル

弥富市楠1-106

構造／木造4階建て枠組壁工法（S.S.W 14）

延床面積／286.36㎡

木材利用／

縦材：SPF(206,204)、集成材(406)

上下材：SPF(206,204)、ベイマツ(206)

土台：ベイマツ(406,404)

床材：SPF(210)

施主／株式会社山西

設計／株式会社山西建築士事務所

構造計算／株式会社MoNOplan

施工／株式会社豊誠建設

竣工／2018年4月

### 非住宅木造建築の需要増加を見込み、 社内のスキルアップを図った木造ビル

1階には2×6壁に24mm厚合板を面材として使用した14倍耐力壁を採用。

各階は木造中高層建物用のホールダウンシステムATS（アンカータイダウンシステム／タナカ製）で緊結することで高耐力化を図っている。

外壁は21mm厚の強化石膏ボード2枚重ね＋防火サイディングで施工し、1時間耐火仕様とした。

同ビルをショールーム的に活用し「S.S.W 14工法」をはじめ各種工法の普及、物件対応を含めて需要深耕を進めていく方針。



あいち木づかい表彰受賞施設

# 蟹江町 多世代交流施設 せんとう 泉人

海部郡蟹江町大字西之森字海山326-3

構造／鉄筋コンクリート造 3階建て 延床面積／2,396㎡

竣工／2018年8月 木材使用量／10.67㎡

(すべてあいち認証材(設楽町産))

施主／蟹江町 設計／株式会社黒川建築事務所

施工／TSUCHIYA・朝本組特定建設工事共同企業体

第4回あいち木づかい表彰選考委員特別賞受賞



## 水郷のまちとしての原風景を彷彿させる、佐屋川に面した開かれた施設

蟹江町と友好関係にある設楽町産あいち認証材のスギ・ヒノキを使用しており、天井にもルーバー状に木材を利用して、視覚的に木材のあたたかみが伝わるよう配慮している。

また、エントランスに面するピロティ壁面に蟹江町の特徴的な風景を、ガラスモザイクタイルを主とした壁画で表現した。



# はるっこハウス

大治町花常福島5-1

構造／木造平屋建て

延床面積／173.08㎡

竣工／2022年9月

木材使用量／58.24㎡

(うち あいち認証材14.93㎡)

施主／大治町

設計／松岡設計事務所 竣工／大村技研

2022年森林環境譲与税活用施設



## 子ども子育て支援拠点施設

「はるっこハウス」は、大治町内在住の就学前児童とその保護者、及び小学生が利用できる屋内施設で、「乳幼児と保護者の交流の場」「小学生の授業後の居場所」として活用されている。

構造材の一部及び玄関ホールの内装等に愛知県産木材を使用し、木のぬくもりあふれる子育て支援施設となっている。





# 日本福祉大学半田キャンパス コミュニティセンター棟

半田市東生見町26番地2

構造／鉄筋コンクリート造2階建て  
延床面積／2,300㎡  
内装木質化面積／36.6㎡（ミーティングルーム）  
木材使用量／1.88㎡（全てあいち認証材）  
（木質内装1.71㎡、木製備品0.17㎡）  
施主／日本福祉大学 施工／西垣林業株式会社  
設計／日本福祉大学建築バリアフリー 専修  
坂口大史+坂口研究室  
竣工／2020年3月  
2019年度木の香る都市づくり事業活用施設



## 日本福祉大学半田キャンパス内にある、学生や地域住民等の交流施設

大学キャンパス全体や他大学での普及を視野に木質化モデルを作る事を目的として、大学構内の交流施設の一部屋を実験的に木質化した。

福祉工学科の研究テーマとして、交流施設の一部木質化による心理的・身体的な効果を調査し、県民に向けて発信する。





# 愛知県国際展示場

アイチ スカイ エキスポ

## 「Aichi Sky Expo」

常滑市セントレア5-10-1

構造／鉄骨造2階建て 延床面積／90,415㎡  
木材使用量／243.5㎡

(うち、あいち認証材スギ材 243.5㎡)

竣工／2019年6月 施主／愛知県

設計・施工／株式会社竹中工務店

工事監理／日本設計

運営／愛知国際会議展示場株式会社

(特別目的会社)



### 中部国際空港直結の エキシビジョンセンター

日本初の空港直結型の展示場かつ、日本唯一の常設保税展示場。エントランス・モール空間のインテリアデザインにあいち認証材を使用。原木換算で591㎡相当で、豊田市産、新城市産、岡崎市産、東栄町産の木材を使用している。新たな交流による新産業の創出や既存産業の充実を図るとともに、首都圏に並ぶ交流拠点を目指している。





# ロクノゴジュウナナ

常滑市大野町6丁目57番地

構造／木造2階建て 延床面積／163.9㎡  
内装木質化面積／75.37㎡  
木材使用量／5.8㎡（うちあいち認証材 5.62㎡）  
樹種／スギ、ヒノキ  
施主／特定非営利活動法人 任  
設計・施工／株式会社 戸田工務店  
竣工／2021年3月  
2020年度木の香る都市づくり事業活用施設



## 嘉永2年(1849年)に建築された古民家を 改修・再生したシェアリングスペース

「ひとのうごき」「ひととのかかわり」「ひとびとのおもい」を生み出すことが、ロクノゴジュウナナの運営ミッション。施設内は、柱や床板、机やイスにもあいち認証材を用い、表面の仕上げを工夫するなどして、五感で木の良さを実感できる空間にした。古民家や伝統工法、自然素材などに関心のある層への訴求を企図した。

施設では、イベントを企画し、木材そのものや、木材を活用した住宅改修、空き家などの活用、木材の産地や林業など、施設利用者が、木を起点にして関心が多面的に広がるよう運営している。



大府PA（上り）



阿久比PA（下り）



## 知多半島道路 大府・阿久比PA

大府市長草町石原57他、  
知多郡阿久比町卯坂字上親田76他

構造／鉄骨造及び鉄筋コンクリート造  
平屋建て

延床面積／大府PA 877㎡  
阿久比PA 773㎡

施主／愛知県道路公社

運営／愛知県有料道路運営等事業：

愛知道路コンセッション株式会社、

大和リース株式会社、

株式会社アクアイグニス

設計・デザイン監修／隈研吾

施設オープン／2018年7月

### デザインコンセプトは 「おおらかな木のひさし」

隈研吾氏が最も得意とするモダンな木材建築で、限られた敷地にありながら、開放的に感じることのできる外観をデザイン。ぬくもりを感じるやわらかな木の質感が、四季を通して来場者をあたたかく迎える。

庇部分は九州の木材を使用した不燃の構造用合板（5層）。表層、中層にはスギ、間にはマツを使用し、木の風合いを見せるつくりになっている。また、内装は宮城県石巻の災害復興品のマツ合板を使用している。



# 知多半島道路 大府PA（下り） 利便施設棟

大府市長草町西忍場46番1

構造／S造平屋建て  
延床面積／662.72㎡ 竣工／2022年5月  
木材使用量／軒天：463㎡、外壁：129㎡  
施主／大和リース株式会社  
デザイン監修／隈研吾建築都市設計事務所  
設計／株式会社青島設計  
竣工／大和リース株式会社



## 木の庇が人々を出迎える パーキングエリア

大府PA（下り）は知多半島道路として、3つ目のPA（パーキングエリア）になる。他のPAと同様に「木の庇」のコンセプトを引き継ぎつつ、白紗池に面する「木のトンネル」としての役割も持たせ、人々が交流する場を作った。

木のあたたかさを感じるトンネルは地元の人々とPAを訪問する人々をつなぐ憩いの場となっている。



木の香る都市づくり事業

# とこはぐ大府

大府市半月町3丁目239-1



構造／木造平屋 延床面積／432.71㎡

竣工／2023年3月

木質化面積／432.71㎡

(うちあいち認証材196.58㎡)

木材使用量／ 97.97㎡

(うちあいち認証材28.79㎡)

施主／株式会社ジェネラス

設計／株式会社三橋設計

施工／株式会社山本工務店

2022年度木の香る都市づくり事業活用施設



## 農福連携を主眼とした就労支援施設 新たな芽を‘はぐ’くみ、良き‘床’土に

大きな部屋の柱や登り梁・天井を木の現し、木の優しい表情が就労支援施設という用途に相応しい。建物の利用者は木の温もりと大きなサッシ越しに見える畑に包まれ、ゆったりとした時間を過ごすことができる。

屋外の軒下に現れる連続した梁は木の架構を美しく表現しており、木の外壁を採用することで、木の優しさを利用者だけでなく地域周辺の方々にも感じてもらえる施設となっている。

